

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

**【研究課題名】**

脳動脈瘤に対する血管内治療後の遅発性脳内多発病変に関する多施設共同後ろ向き観察研究

**【目的】**

低侵襲治療である血管内治療は近年急速に普及していますが、脳血管内治療施行後、脳内に多発病変を生じることがあり、国内でも報告されています。このような症例を集積・検討することで、疾患の全体像（発症率、発症時期、症状、画像所見、治療、転帰等）および不良な臨床転帰に関する因子を明らかにすることを目的として行います。

**【対象】**

2009年1月～2018年12月の間に、脳動脈瘤に対し予定された血管内治療を受け、遅発性多発病変が出現した患者さん

**【方法】**

診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、調査票へ記載します。記載したデータは研究事務局（久留米大学医学部 脳神経外科学講座）へ電子メールで送付または郵送し、保管・解析されます。また頭部MRI画像は匿名化した上でDVD-Rに保存し、研究事務局へ郵送します。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

**【利用する試料・情報】**

診療記録（年齢、性別、既往歴、合併症、MRI画像、治療内容、治療経過 等）

**【研究期間】**

倫理委員会の承認が得られてから2020年3月31日まで

**【研究代表者】**

研究代表者：久留米大学医学部 脳神経外科学講座 廣畑 優

**【共同研究機関】**

愛知医科大学病院、亀田総合病院、久留米大学病院、筑波大学附属病院 他、全国多施設

**【当院の研究責任者】**

脳血管内治療科 増尾 修

**【連絡先】**

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56  
電話 045-331-1961（病院代表） 脳血管内治療科 増尾 修

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。